


| | | | |
|-------------------|--|---------------------|-------|
| 対 策 の 内 容 | | ★冷蔵ショーケースに夜間に蓋を取り付け | |
| ㊦ 運用対策 B 設備導入等対策 | | 区分番号 | 1801 |
| | | 小分類 | 業務用設備 |
| 現 状 | 食品スーパーで、エネルギー使用量の大半は「冷蔵用ショーケース」と「照明」が占めている。冷蔵用ショーケースは、営業時間外にはホコリよけ、虫除けとして厚手のビニールシートをかけているが、冷気の漏洩は抑制できていない。 | | |
| 対 策 内 容 | ● 備考欄に示すような冷気漏洩防止用の蓋を作成し、営業時間外はこの蓋をかぶせて、冷気漏洩によるロスを防止する。 | | |
| 計 算 の 前 提 条 件 | ①現状の冷蔵ショーケース消費電力:396,000 kWh/年 ②蓋の省エネ効果:5% ③電力料金:17.2 円/kWh ④排出係数:0.475 t-CO ₂ /千 kWh | | |
| 地 球 温 暖 化 対 策 効 果 | <p>〔削減エネルギー量〕</p> <p>削減電力量は、 $396,000 \text{ kWh/年} \times 0.05 = \underline{19.8 \text{ 千 kWh/年}}$</p> <p>〔削減金額〕</p> <p>$19.8 \text{ 千 kWh/年} \times 17.2 \text{ 円/kWh} = \underline{341 \text{ 千円/年}}$</p> <p>〔削減CO₂量〕</p> <p>$19.8 \text{ 千 kWh/年} \times 0.475 \text{ t-CO}_2/\text{千 kWh} = \underline{9.4 \text{ t-CO}_2/\text{年}}$</p> | | |
| 備 考 | <p>〔冷気漏洩防止用蓋の作成方法〕</p> <p>建築用の断熱材に使用される「スタイロフォーム」(押出法ポリスチレンフォーム)の両面に梱包用の気泡緩衝材を貼り付け、その両面をアルミ蒸着フィルムで覆う。これにより輻射熱、冷気、放熱を遮断し、破れにくい丈夫な断熱蓋となる。</p> | | |
| |  | | |